

一般国道1号  
富士由比バイパス  
(道路事業)

説明資料

令和3年10月29日

中部地方整備局  
静岡国道事務所

# 目 次

1. 一般国道1号 <sup>ふじゆい</sup> 富士由比バイパスの事業概要	
(1) 事業目的 .....	P 1
(2) 計画概要 .....	P 2
2. 事業の進捗及び見込みの視点 .....	P 3
3. 県・政令市への意見聴取結果 .....	P 4
4. 対応方針(原案) .....	P 4

# 1. 一般国道1号富士由比バイパスの事業概要

## (1) 事業目的

- 一般国道1号富士由比バイパスは、静岡県富士市今井から静岡市清水区興津東町に至る延長21.4kmのバイパスであり、交通渋滞の緩和、交通安全の確保を目的に計画された道路である。
- 現在の平面区間には、主要渋滞箇所(1区間(4箇所))や、事故危険区間(6箇所)などの課題があり、本事業は、課題箇所の立体化を実施することで、時間短縮等の効果が見込まれる。

## 富士由比バイパスの全体位置図



凡例	
立体化 完成4車線 事業中 開通済	富士由比バイパス
高速道路	高速道路
一般国道	一般国道
主要地方道等	主要地方道等
JR新幹線	JR新幹線
JR在来線	JR在来線
私鉄	私鉄
●	主要渋滞箇所
■	主要渋滞区間
■	事故危険区間
■	人口集中地区(DID)
○	IC

# 1. 一般国道1号富士由比バイパスの事業概要

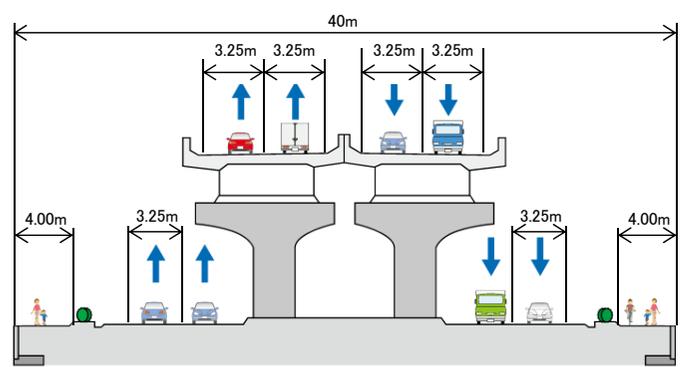
## (2) 計画概要

ふじゆい  
 ■ 富士由比バイパスは、昭和37年度に事業化し、平成14年度迄に全線(延長21.4km)で4車線開通(一部平面)しており、平成25年度に寺尾交差点の立体化が完成。  
 てらお

事業名	一般国道1号 富士由比バイパス
道路規格	第3種第1級
設計速度	80km/h
車線数	4車線
都市計画決定	昭和45年度 平成4年度:富士立体
事業化	昭和37年度
計画交通量	55,400台/日
用地着手年度	昭和38年度
工事着手年度	昭和38年度
延長 (令和2年度末)	21.4km (開通済17.5km)
前回の再評価	平成28年度 (指摘事項なし:継続)
全体事業費	445億円(増減なし)
B/C	1.6(前回評価時1.6)



### 標準断面図



(富士立体区間 整備後)

### 寺尾交差点立体完成後





### 3. 県・政令市への意見聴取結果

#### ■静岡県知事の意見

対応方針(原案)のとおり、事業の継続について、異存ありません。

本事業は、慢性的な交通渋滞の緩和や交通死傷事故の発生件数削減が図られるとともに、物流の効率化などの効果が期待され、当該地域の発展と安全・安心に寄与する重要な事業です。

本事業の整備効果が早期に発現できるよう、引き続き必要な予算の確保とコスト縮減の徹底に努め、事業を推進するようお願いいたします。

また、各年度の事業実施に当たっては、引き続き本県と十分な調整をお願いいたします。

### 4. 対応方針(原案)

■一般国道1号富士由比バイパスの事業を継続する。